

川崎みなとアクアスロン・エキデン i n 東扇島

競技運営マニュアル

2019.10.7

TD：松村一彦

第 1 回川崎みなとアクアスロン・エキデン i n 東扇島の競技運営お引き受けいただきありがとうございます。選手参加案内と併せて、必ず事前に内容をご確認下さいますようお願いいたします。

■ 集合場所/集合時間

- ✓ 大会前日 10月12日(土) 集合時間：13:00 集合場所：大会本部前
- ✓ 大会当日 10月13日(日) 集合時間：6:00 集合場所：大会本部前

※遅れる場合や急用で参加出来なくなった場合は必ず連絡をお願いします。

川崎市トライアスロン協会 理事長 (HR) :吉川 080-1250-5845

川崎市トライアスロン協会 理事 (TD) :松村 090-4202-2505

■ 服装について

- ✓ TO ポロシャツ(白黒)に 黒のスラックスまたは半ズボンを着用。
- ✓ サングラスは、色の薄いものは使用を認める。
- ✓ ルールブック、TO 資格証、筆記用具は必ず持参すること。
- ✓ ホイッスル、イエロー/レッドカードをお持ちの方は持参すること。
- ✓ 雨具は透明レインコート等を準備(傘は不可)。

■ 大会当日の注意事項

【TO の心得】

- ✓ TO は尋ねられる。(毎年周回不足による DSQ が発生。コース/周回数確認を促すこと)
⇒レース開始時間、スイム・ランの周回数、トイレ・更衣室・大会本部等の場所等答えられるように選手最終案内は必読。スマートフォン/MP3 プレイヤー等で音楽を聴きながらのランは不可。スイムスキップは無し。スイムをやらない場合は DNS とする。
⇒競技と平行して会場内ではみなとまつりが開催されています。来場者から問い合わせがあった場合は、みなとまつり本部の紹介/案内をお願いいたします。
- ✓ TO は見られている。
⇒選手や応援の方への挨拶は率先して行いましょう。TO 一同様々なポイントで丁寧に分かりやすく接することを心がけてください。業務以外の写真撮影は禁止です。
- ✓ 持ち場で起こり得ることを事前にシミュレーション。
⇒選手が転倒した場合、コースミスをした場合等持ち場で起こり得ることを想定し、対応を考えておく。

✓ 競技会場は貸切りではありません。他の競技団体の試合やお祭りに参加される一般の方も利用されます。協力をお願いするというスタンスで理解を求めるように充分注意をお願いします。

※ 今回の大会はボランティアの協力はありません。

【緊急時の対応】

安全は全てに優先します。傷病者を発見したら、他の競技者への2次災害防止にも配慮し、様態の確認傷病者の搬送を行ってください。傷病者が意識／呼吸のない場合は、直ちに119番通報し大会本部へ無線連絡。それ以外の傷病者を発見した場合も、大会本部に連絡しその指示に従って対応してください。無線がない場合は、チーフかサブチーフまで連絡してください。

■TO 共通事項

✓ ミーティング

- 1) 大会当日の朝 TOミーティングへ参加
- 2) 競技終了後、TOミーティングへ参加、競技運営の結果を報告

✓ 競技コースの確認

- 1) 自分の配置に到着後、コースの設営状況を確認し、円滑で安全な競技が実施出来るかを検討した上で、コーンや案内板などのセッティングをお願いします。

✓ 競技関連

- 1) 注意／警告等に該当するルール違反選手については、レースナンバーの他に時間と場所を詳細に記録した上で、HRに報告し裁定を待つ。

HR 吉川 : 080-1250-5845

- 2) 計測はアンクルバンドでおこないます。個人の周回確認は自己責任で行うよう回答してください。
- 3) リタイア時は、レースナンバーと氏名を確認しアンクルバンドを回収する。パートチーフより大会本部にレースナンバーをリタイア理由と共に報告し、のちにアンクルバンドを返却する。
- 4) JTU 競技規則及び、大会ローカルルールに従い競技する。
- 5) エキデンのリレーチーム(3名)の出場者が事情により、人数が不足(1名あるいは2名が出場不可)する場合、チームで出場者可能な選手による代走を認めます。この場合は受付時に事前申告が必要です。

- 6) 本大会は、同伴ゴールを認めます。

TOの指示に従いゴール前の待機場所で待ち、同伴ゴールをさせてください。フィニッシュエリアが混雑している場合などは、ゴールする他の選手の邪魔にならないよう安全に気をつけてゴールするようお願いしてください。

■HR(ヘッド・レフェリー：審判長)の役割

- 1) 審判団統括
- 2) TOミーティングの招集と統括
- 3) 競技開始前の競技説明

- 4) スターター
- 5) 競技記録の確認及び承認。計測結果を元に周回ミスについて選手を呼んで直接確認。
- 6) TO ミーティングでの競技規則違反者裁定(警告/失格)と公表

■スイム

- 1) 競技開始前の水温・気温計測と結果を本部へ報告（7時00分。掲示板にて計測報告）
- 2) アンクルバンド配布、ウェーブごとの整列、スタート位置への誘導
- 3) 入水選手人数確認（計測用アンクルバンド着用の確認）⇒人数確認はカウンターでチェック
- 4) 選手レースナンバー（腕または手の甲）及びスイムキャップ着用確認
- 5) スタート時フライングチェック
- 6) コーナー部ショートカットのコントロール
- 7) 出水選手人数確認（リタイア選手、タイムオーバー選手の確認）
- 8) トランジションエリアまでの陸上コース監視（観客のコントロール）
- 9) 体調不良およびリタイア選手の確認を行い、リタイア選手についてはリストバンド回収後に大会本部へレースナンバーを報告する。
- 10) スイム競技審判

※水中での活動となる前提で、水着、ウェットスーツや、ゴム足袋等を用意する。

※スイムスタート会場近辺の砂浜に貝殻や浮遊ゴミがあるため、事前に竹ぼうき等で清掃する。

※キッズ及びジュニアのコース作りは極力、牡蠣/貝類が少ないエリアを選択する。

■ラン

- 1) ラン先導
- 2) 選手、観客の誘導
- 3) 折り返し点（2箇所）での周回チェック → 輪ゴムは使用せずレースNo.リストにチェック
- 4) 競技選手のレースナンバー表示の注意
- 5) トップ/最終選手の確認と先導及び本部へ報告
- 6) 体調不良およびリタイア選手の確認を行い、リタイア選手についてはリストバンド回収後に本部へレースナンバーを報告する。
- 7) ラン競技審判

※先導及び最後尾担当のTOは、バイクとヘルメットを用意する事。

※ランコースの海岸芝生エリアは観客と選手が近いため十分注意を促すこと。

■トランジション

- 1) 許可者以外のエリア立入禁止
- 2) レースウェア及びレースナンバー表示の注意
- 3) 体調不良およびリタイア選手の確認を行い、リタイア選手についてはリストバンド回収後に大会本部へレースナンバーを報告する。

4) エキデン部門の選手引き継ぎの監視

5) 今回はエイドステーションがトランジション協の一か所のみとなります。フィニッシュエイドも兼用です。

エイドステーションの配置上、トランジション TO の管轄とします。

※原則としてトランジション内の出入は選手に限定すること。特にキッズのレースの際に父兄及び応援者の立ち入りを禁ずること。

※レース当日は、車いす用スロープにトランジション用のカゴが設置される予定ですので、海側への車いすの通行がありましたら誘導をお願いします。

■フィニッシュ

1) 着順判定(フィニッシュライン上)

2) 周回数チェック → 輪ゴムを使用しないためフィニッシュでは行いません

3) 「レースナンバーを正面」「サングラスはずす」の指示

4) フィニッシュ選手人数/タイムオーバー選手の集計

5) アンクルバンドの回収確認

6) 同伴ゴールする選手への指示/誘導

以上